

市民の誇り、宝の図書館中部分館守って!! 短期間に636名の署名 市長に提出



図書館中部分館守ってと副市長に要望署名を届け、訴えるみなさん 12/16

あおいパーク温室守って 要望書 2,224筆に

10月20日、小池市長に提出したあおいパークの温室守っての要望署名は、その後もドンドン広がって12月16日には2,224筆になっています。

経済建設部会には、同様の陳情が提出され否決されました。市民の声がつぶされました。

議会の議決なしで改悪予定の施策

(規程や要綱などで市当局が勝手に変更できる)

- ①私立高校生への授業料補助
- ②歯周病個別検診事業
- ③高齢者、障がい者年間48枚の無料入浴券
- ④新築住宅建設等促進補助事業
- ⑤社会教育関係団体減免制度
- ⑥きらきらウォーク廃止
- ⑦地域内連携まちおこし事業費補助金
- ⑧次世代自動車購入費補助削減
- ⑨小中学校PTA補助金廃止
- ⑩美術館企画展1回減（R9年～）
- ⑪「夢の教室」廃止
- ⑫スポーツ大会実施補助2割カット
- ⑬水族館特別展1回減（R8年～）
- ⑭個別健康診査事業、喀痰、子宮体がん検診料引上げ
- ⑮敬老会助成廃止
- ⑯老人クラブ事業費見直し
- ⑰理容券、紙おむつ券縮小
- ⑱簡易消火器、電磁調理器支給廃止
- ⑲まちかどサロン事業縮小
- ⑳中学校トイレ改修などの凍結
- ㉑南部プラザの大規模修繕凍結
- ㉒あおいパークの大規模修繕凍結

施
策
一
方
的
な
小
ば
ダメ

市長は廃止撤回を

総務文教委員会で全員が反対した、図書

館中部分館の廃止条例。12月16日には、短
期間に636名の署名を集めた「碧南市民
図書館中部分館利用者有志連絡会」のみな
さんが、副市長に署名を届け、参加者が日々
に図書館残してと熱い思いを届けました。
街の中心にあり家族で行ける
約一キロメートル圏内に、碧南高校、中
央中学校、中央小学校、棚尾小学校、日進
小学校、東中学校などあり文教地域の図書
館。歩いて行ける図書館守って。

7万人人口で図書館が3館あるのは市民の
誇り、知性をアップできる大切な施設。
こうした声に副市長は、黙って聞いてい
ました。小池市長は来ませんでした。

12月12日の経済建設委員会では、あおい
パークを5年間4億5千円から2万円へ200円
消費税10%含む。年約8千万円）で、木
村建設（株）に指定管理（身売り）する議案が
反対2名、賛成4名で可決。温室守つての
陳情は、賛成2名、反対4名で否決しま
した。

産直売場も、レストランも、浴場も木村
建設（株）がまた請けを行なうもので、行政責
任は薄まってしまいます。場所代」を木
村（株）が引き上げれば各事業の継続が危ぶま
れます。

あおいパークの木村建設（株）
身売り 指定管理（身売り）議案可決へ



貴重な植物が
いっぱいの
あおいパーク温室

経済建設委員会・部会の結果

	敬称略	指定管 理議案	温室守つ て陳情
員長	鈴木みのり	委員長	委員長
委員長	高木洋和	○	×
	磯貝明彦	×	○
	岩月ひろし	×	○
	大竹敦子	○	×
	小林晃三	○	×
	生田綱夫	○	×
	採択	○	×

日本維新の会

「身を切る」の内実が問われる

すり替え許されぬ

キャバクラで会合 の内実が問われる

次々発覚 政治と力ネの腐敗

日本維新の会の政治家の「政治とカネ」をめぐる問題が相次いで発覚しています。

奥下剛光衆院議員（大阪7区）の資金管理団体が2023年、キャバクラなど酒を提供し女性が接待する店やショーパブの飲食代に約12万円を政治資金から支出していたと毎日（読売8日付）などが報道しました。本人もX（旧ツイッター）で「政治資金からの支出は不適切であった」と認めました。

9日には、青島健太参院議員（比例）の資金管理団体が24年キャバクラやガールズバーなどに「組織活動費」として計約12万円を政治資金から支出していたと報じられ、本人もXで「不適切な支出」と認めています。

赤坂スナック300万円

維新の政党支部「日本維新の会国議員団」が24年、東京・赤坂のスナックに「会合費」として計約28万円を、料亭、割烹（かっぽう）などに約298万円を政治資金から払っていたことも判明しています。

この件を問われた藤田文武共同代表は会見（3日）で女性の接待を受ける場「不適切だと思う」とする一方、スナックとかバーとかお酒の出る場所での会合は一般的にはあろうかと思う。「概にダメとは言えない」とし、維新では酒席での「会合」が政治活動として容認されていることをうかがわせます。

議員辞職を

21年、公明党の遠山清彦衆院議員（当時）は、自身の資金管理団体がキャバクラなどに約11万円を政治資金から支出していたことが発覚し、議員辞職しています。キャバクラでの飲食代を政治活動だとして政治資金を支出することに国民の理解は得られません。議員の資格が問われる問題です。

吉村洋文代表は24年の代表選出馬に当たり、永田町の飲み食い政治はもうなし、「つ壊していく」と強調していました。

会見では「キャバクラに政治資金を使うのは、普通に考えておかしい」とのべています。そう考え、身を切る改革」を掲げる以上、これらの議員に厳しく対処すべきです。改変の内実が問われます。

世界で相次ぐ最低賃金アップ



日本共産党碧南市議団

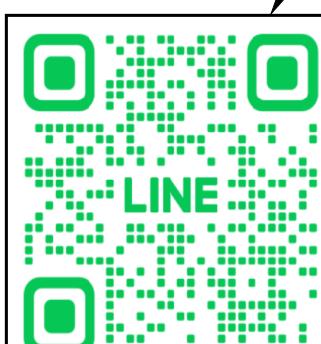


市議会議員 山口はるみ 市議会議員 機貝明彦
☎42-8940 ☎48-2718
三度山町2-70-4 若松町3-253

12月20日（土）19行動
午前11時～12時 ピアゴ碧南東店
碧南市東浦町6-17

へきなん 大軍拡・大増税許さない
申込はここから

申込み
スタート
したよ！



スナックなどに政治資金を支出していたのは自民党的な上野賢一郎厚労相も同じです。与党にはほかにも「政治とカネ」問題が噴出しています。

本紙日曜版が特報した、公設秘書が代表の会社を通じた公金還流疑惑は維新的藤田共同代表だけでなく、維新的会本部、総務会長の高木佳保里参院議員（大阪選挙区）ほかの議員に広がっています。

藤田氏、高木かほり氏の公金還流

高市早苗首相が代表を務める党支部は24年、政治資金規正法の上限を超える1千万円の寄付を企業から受けていました。小泉進次郎防衛相の支部も同様です。

林総務相も公選法違反疑惑

林芳正総務相には選挙運動員にお金を払った公職選舉法違反の疑惑がかけられています。

飲み食い、金権政治 扫こそ

飲み食い政治や金権政治を目的にする国民の「こんな議員はいらない」という感情を逆手に取り、「政治とカネ」から論点をすり替えるために持ち出されたのが、国民の民意を切り捨てる国会議員の定数削減です。こんなまかしさは到底許されません。